

※本資料は6月に各部OB会長へお送りした資料と同じです。(今回8Pのみ新規追加)

専修大学体育会OB・OG会
令和7年度定期総会

【議案書】

《内容・目次》

第1号議案	令和6年度 活動報告	2P
第2号議案	令和6年度 会計報告	3P
第3号議案	令和7年度 活動計画	4P
第4号議案	令和7年度 会計予算	5P
第5号議案	校友会への加入について	6P
第6号議案	顧問就任について	6P
	体育会表彰	7P
	OB・OG会からのお知らせ	8P



今年度の総会は秋に延期となる関係で、各議案の賛否については
先行して同封した議決権行使書(ハガキ)で議決させていただきます。
何とぞご理解、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

※ハガキは6月30日(月)までに到着するようご投函ください。

令和7年6月

第1号議案 令和6年度 活動報告

令和6年度の専修大学体育会OB・OG会(以下、本会という)役員会は、下記のとおり8回開催いたしました。

- 第1回 4月27日(土)
- 第2回 5月22日(水)
- 第3回 5月28日(火)
- 第4回 6月 5日(水)
- 第5回 7月 1日(月)
- 第6回 8月29日(木)
- 第7回10月 5日(土)
- 第8回 1月24日(金)

第1回から第5回までは本会の総会(7月開催)に向けて、令和5年度の総括と令和6年度の計画について打合せを重ねてきました。

第6回以降の会議では、本会が専修大学校友会に加わることにについて継続的に議論を行い、併せて校友会事務局と協議をしてきました。

その結果、今年度の総会で本会が校友会へ加入することについて、決議を行う運びとなりました。さらに10月19日(土)の箱根駅伝予選会の応援の打合せや2025年3月15日(土)の体育会表彰式(体育会創立90周年式典と同時開催)での特別賞(体育会OB・OG会賞)の選考等を行ってきました。以上が本会役員会での主な活動となります。

本会全体の活動としては、令和6年度総会が7月13日(土)に専修大学神田キャンパスで開催され、すべての議案が全会一致で承認されました。また、その後の懇親会では終始和やかな雰囲気で開催のうちに終了いたしました。

第2号議案 令和6年度 会計報告

令和6年度 専修大学体育会OB・OG会 収支決算書 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位：円)

	項目	金額	内 容	予 算
収入の部	繰越金 全額	2,346,200	前年度繰越金 全額	2,346,200
	-----	-----		-----
	年会費	500,000	年会費@20,000×25部 ※	520,000
	雑収入	30,000	バッジ販売 (@2,000×15個)	-----
	〃	0	エンブレム販売 (@5,500)	-----
	総会 会費	312,000	(@6,000×52名)	-----
	総会・寄付	24,000	ラグビー部より	-----
	-----	-----		-----
	収入合計 ①	3,212,200		2,866,200
支出の部	体育会表彰費	200,000	ゴルフ部. 馬術部. アーチェリー部. スキー部 (坂井)	200,000
	通 信 費	21,023	総会資料作成郵送・切手封筒代	50,000
	事 務 費	22,634	役員会、総会準備資材他	20,000
	会 議 費	7,584	幹事会・役員会開催に伴う費用	20,000
	総 会 費	317,968	懇親会 (令和6年7月13日)	100,000
	活 動 費	100,000	ボクシング部 (原田選手)、他クラブ周年のお祝い金	100,000
	印 刷 費	22,484	ハガキ及び、資料印刷、インクカートリッジ等	20,000
	予 備 費	-----	-----	50,000
	雑 費	2,560	応援タオル発送	10,000
	Sバッジ作製	-----	Sバッジ	-----
	応援タオル作製	-----	タオル* がんばれ専修大学*	-----
		支出合計 ②	694,253	
	収入①-支出②	2,517,947	←次年度 繰越金	2,296,200

財 産 目 録

預 金 明 細	2025年3月31日現在	
振替口座	ゆうちょ銀行・平塚店	2,517,947
現 金		0
合 計		2,517,947

令和7年3月31日

専修大学体育会OB・OG会

専修大学体育会OB・OG会； 会計担当

川口 暢一



令和6年度収支報告書は監査の結果、適正に処理されている事を報告致します。

令和7年3月31日

専修大学体育会OB・OG会； 監査

石井 務



第3号議案 令和7年度 活動計画

日本を取り巻く社会環境は、近々の米国貿易関税問題に伴う株価や先物価格の乱高下、人口減による経済成長の鈍化予測、また政情不安からくる中東、東欧、南アジアにおける安全保障問題の顕在化等々、日本の将来もますます不安視されています。

また、日本の教育分野においては、今後急速に進む少子化に伴う大学受験者数の減少が確実となり、大学経営もサバイバルの時代へ突入しています。

こういった厳しい環境の下、専修大学が勝ち残っていくためには、32万人以上の卒業生を有する校友会が中心となり、「オール専修」で総力を上げて立ち向かうことが必要不可欠です。

中でも強い母校愛をもつ専修大学体育会OB・OG会は、今後のカギを握る重要な存在であることは言うまでもありません。

以上の点を踏まえ、今年度の本会の方針を下記に掲げますので、何とぞご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

- (1)これまで任意団体として活動してきた専修大学体育会OB・OG会が、校友会に正式加入することにより本会の存在を全国的にアピールし、校友会の活性化にも貢献する。
- (2)専修大学体育会43部2同好会のすべてのOB・OGが本会に参加することをめざす。
- (3)新たに本会のホームページを作成、活用し、本会関係者のコミュニケーションを強化するとともに、校友会・育友会等の大学組織との連携を深める。
- (4)総会には多くの体育会OB・OGを集め、本会の結束と連携を強化する。
- (5)体育会OB・OG著名人による講演会を開催等で本会の周知を図る。
- (6)体育会所属の現役学生に対し、就職活動の支援や金融リテラシーを高めるサポートを行う。

第4号議案 令和7年度 会計予算

令和7年度 専修大学体育会OB・OG会 予算(案)

令和7年 4月 1日 ~ 令和8年 3月 31日

収入の部

(単位:円)

項 目	令和6年度	本年度	備 考
	実績	予算(案)	
繰越金	2,346,200	2,517,947	
会 費	500,000	500,000	
雑収入	30,000	—	(S パッチ・エンブレム販売)等
総会 会費	312,000	400,000	
総会祝い金	24,000	—	
収入合計 ③	3,212,200	3,417,947	

支出の部

項 目	実績	予算(案)	備 考	
運営費	通 信 費	21,023	30,000	※.ホームページ作成
	事 務 費	22,634	200,000	
	会 議 費	7,584	20,000	
	総 会 費	317,968	400,000	
	印 刷 費	22,484	20,000	
	雑 費	2,560	10,000	
	運営費小計①	394,253	680,000	
事業費	体育会表彰費	200,000	200,000	・年間成績優秀部及び選手 ・学生支援.他
	活 動 費	100,000	100,000	
	予 備 費	0	10,000	
	Sパッチ	-----	—	
	応援タオル	-----	—	
	-----	-----	—	
事業費小計②	300,000	310,000		
支出合計④ (①+②)	694,253	990,000		
収入③-支出④	2,517,947	2,427,947		
令和6年度繰越金	2,517,947			

会長

笠原鉄男



会計

川口暢一



第5号議案 校友会への加入について

本紙4ページの第3号議案の「令和7年度活動計画」にも詳細を記しましたが、専修大学体育会OB・OG会が校友会に加入することにより、本会のプレゼンスを高め、ひいては専修大学の発展に向けていっそう貢献できるものと存じます。何とぞご理解の上、ご賛同いただきたくお願い申し上げます。

第6号議案 顧問就任について

今年度、校友会代議員の飯島一夫氏を専修大学体育会OB・OG会の顧問として招きたいと存じます。体育会以外の客観的な見地から、本会の今後の在り方や校友会、育友会等といった専修大学の他団体との連携について有益なアドバイスをしていただく予定です。

飯島氏のプロフィールは下記となります。

飯島 一夫 氏

専修大学代議員／専修大学校友会 証券懇話会幹事長

昭和53年3月専修大学商学部卒業。1978年団法人日本証券業協会入社。
在籍44年間のうち約20年にわたって公社債市場関連、金融制度改革関連、
税制の改正関連の仕事に携わる。



その後、人事部門の管理職(人事部長)や大阪地区協会の事務局長等を経て、2011年7月から金融証券教育支援本部審議役として国民各層における金融リテラシー向上の支援に力を注ぐ。

特に大学生に対する金融リテラシー向上の支援の一環として、「金融リテラシー出前講座」を開設し全国の各大学約100校において、講師を務める。

人とのつながり、ネットワーク作り、地域と人とのつながり、SDGsの精神、誰一人取り残さないという精神をモットーに、これまでの経験を生かし地域の活性化も意識しながら、今後の活動に邁進している。

保有資格

- 学生時代に日本商工会議所珠算検定1級、全国珠算教育連盟主催珠算検定3段合格
- 2015年 東京都金融広報委員会 金融広報アドバイザー
- 2019年 国家資格2級ファイナンシャル・プランニング技能士
- 2019年 日本ファイナンシャル・プランナー協会 AFP
- 2019年 一般社団法人社会通信教育協会認定 生涯学習コーディネーター

以上

第64回体育会表彰 (令和7年3月15日 専修大学生田校舎)

※体育会創立90周年記念式典と同時開催

【団体の部】

最優秀団体賞 スピードスケート部 バレーボール部
優秀団体賞 ゴルフ部(男子) 水泳部(水球) 卓球部(男子/女子) 馬術部
フェンシング部(男子/女子) ボウリング部
敢闘団体賞 アーチェリー部 バasketボール部(男子) レスリング部 ローラースケート部

【個人の部】

最優秀選手賞 菊地 健太(スピードスケート部) 出澤 杏佳(卓球部) 甲斐 優斗(バレーボール部)
原田 周大(ボクシング部) 高萩 紗ら(ローラースケート部)
優秀選手賞 福住 修(ゴルフ部) 坂井 冠太(スキー部) 谷垣 優斗 三井 晃太 笠原 光太郎
軍司 一牙 辻本 楓芽(以上5名、スピードスケート部) 榎内 陽向(相撲部)
鈴木 梨子(テニス部) 浅野 ケニー 佐藤 寛太 瀬川 怜奈(以上3名、Basketボール部)
齋藤 華南(フェンシング部)
殊勲選手賞 小田 祥平(ゴルフ部) 鎌倉 啓太郎(柔道部) 久保 飛雅 牧野 桃 長岡 歓平 山川 伶欧
佐藤 めだる 福士 愛香 吉田 心夢(以上7名、スキー部) 井出 優斗 高見澤 匠牙
笹淵 遥人 林 拓磨 佐藤 哲太 立花 英太郎(以上6名、スピードスケート部)
アリユンエルデネ スフバット(相撲部) 福田 雅子 鈴木 碧衣 首藤 成美 福井 蓮彩
(以上4名、卓球部) 石田 滉樹 川口 航矢(以上2名、馬術部) 松野 遥弥 介川 アンソニー翔
(以上2名、Basketボール部) 井出 脩斗 水野 永登(以上2名、バレーボール部)
大谷 謙介(フェンシング部) 山本 耀平(ラグビー部) 渡部 泰世 西田 衛人 佐藤 大斗
佐藤 翔哉 高原 崇陽 向田 旭登 上村 律心 石原 弘幸 松村祥太郎 徳原 誠馬(以上
10名、レスリング部) 山田 有旻 會田 倫太郎 浦田 大暉(以上3名、ローラースケート部)
敢闘選手賞 守安 祥輝(剣道部) 竹村 健太 高橋 秀昌 濱田 航輔(以上3名、準硬式野球部) 野田 颯太
木塚 陽斗(以上2名、卓球部) 宮西 佑亜 武南 友陽(以上2名、馬術部) 市場 修斗
土屋 来嵐(以上2名、Basketボール部) 堺 爽人(バレーボール部) 市村 唄菜 小川 瑞葵
(以上2名、ローラースケート部)
最優秀新人賞 辻本 楓芽(スピードスケート部)
新人賞 濱田 航輔(準硬式野球部) 福士 愛香 吉田 心夢(以上2名、スキー部)
佐藤 哲太 立花 英太郎(以上2名、スピードスケート部) 木塚 陽斗 首藤 成美 福井 蓮彩
(以上3名、卓球部) 武南 友陽(馬術部)
日本新記録賞 高萩 紗ら(ローラースケート部)
校友会賞 スピードスケート部 バレーボール部
育友会賞 菊地 健太(スピードスケート部) 出澤 杏佳(卓球部) 甲斐 優斗(バレーボール部)
原田 周大(ボクシング部) 高萩 紗ら(ローラースケート部) 辻本 楓芽(スピードスケート部)

特別賞(体育会OB/OG会賞)

◆団体の部 ゴルフ部 馬術部 アーチェリー部

◆個人の部 坂井 冠太(スキー部)

専修大学体育会OB・OG会 役員会からのお知らせ

1. 校友会への加入(支部設立)手続きと今後の流れ

校友会事務局へ支部設置申請書を提出(11月2日)

支部申請書に添付する書類

- ・設立趣意書
- ・支部規約(当初は校友会の定型フォーマットを使用)
- ・会員名簿(当初は各部OB・OG会長+体育会OB・OG役員で構成)
- ・役員名簿(当初は体育会OB・OG役員が兼務)

↓

校友会本部(会長、副会長会)で審議(11月13日)

↓

校友会本部より支部設立承認(11月14日予定)

2. 本会の名称変更について

今回の本会の校友会支部設立を機に、本会の名称を「専修大学体育会OB・OG会」から「専修大学体育会OBOG連合会」に改称したいと存じます。これは本会が文字どおり、体育会各部のOBOG会の連合体組織であることをわかりやすく広くアピールすることと、他大学の同様の組織体が「〇〇大学体育会OBOG連合会」という名称を一般的に使用している例が多いことによります。(青山学院大学、東海大学、成蹊大学等)

3. 専修大学体育会OBOG連合会のホームページについて

本議案書の「第3号議案 令和7年度 活動計画」の中にもありますが、本会のホームページを今年度中に作成し、来年度4月に正式に開設予定です。本会本部からのお知らせや各部OB OG会の紹介等でコミュニケーションを深め、本会の活性化を図っていきます。

また、校友会や大学のHPにもリンクさせるなど本会のPRを積極的に行い、多くの方たちに本会の存在を幅広くアピールし、体育会各部及び各OB会への理解と浸透に努めます。

以上